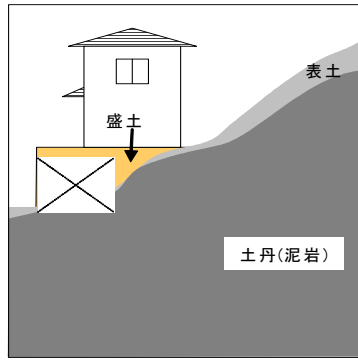


沈下事例ファイル **017** 丘陵斜面／神奈川県横須賀市



土地条件図



予想される地形断面

【宅地と建物の構造】

- ◇ 全面道路側に高さ2.7m程度のRC擁壁
- ◇ 西側に地下車庫あり
- ◇ 木造2階建
- ◇ 建物部分は布基礎(西側は地下車庫に載っている)

【沈下状況】

- 床下に南北方向に延びる地割れ  
地割れを境に擁壁側へ沈下量大  
南東部で束柱が浮き上がっていた
- 建物の南角付近の沈下が顕著(局所的)
- 地下車庫付近では沈下は認められない
- 玄関ポーチ付近に陥没穴

【地盤調査】

- 測点B,C,Dは浅い深度で地山の硬質層に達している。
- 測点A,Eは深さ3-4mまでの範囲に強い軟弱性と不均一性が認められる。
- 室内のFでは特に軟弱性は認められないが、表層部の突出は不自然で、バランスを欠いている。

【修正概要】

- 局所的に沈下している建物南角部分について、『鋼管杭圧入工法』による部分修正を実施(現状維持を目的とした補強)  
L3.0m×3本、最終加圧100kN/本
- 地割れおよび陥没箇所についてはエアミルク充填
- エアミルク充填後、束柱の浮きを修復

【沈下要因解析】

- ◆ 擁壁および地下車庫部分の埋め戻しが不良だった
- ◆ 山側地盤と埋め戻し部分での地盤状態の差異
- ◆ 西側の地下車庫に建物の一部が載っていたため、これが支点となって南西方向への傾斜を促進した

